



缶

●収集場所にある指定のコンテナに入れる

中身が入っているものは回収不可

月2回

■出せるもの

●アルミ缶



- ジュース缶
- ビール・酒缶
- 飲料用ボトル缶



●スチール缶



- ジュース缶
- 缶詰缶
- 菓子缶
- 茶葉缶



●スプレー缶・ガス缶

- 整髪料
- 殺虫剤
- カセットボンベ

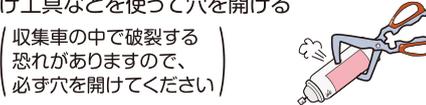


■出し方

タブ(ふた)は取り外さずに、ボトル缶はキャップを外して、中身を空にしてから、軽く水洗い
キャップは、「アルミ缶・スチール缶」に分けて出す
※一斗缶は「金物・小型電化製品」に出す



中身を使い切り、缶本体のガス抜きキャップ等を使って、ガスを完全に抜いたあとに、屋外など風通しがよく火気のない場所で、専用の穴開け工具などを使って穴を開ける
(収集車の中で破裂する恐れがありますので、必ず穴を開けてください)



- ⚠ たばこの吸殻などの異物は必ず取り除いて出しましょう。
- ※タブ(フタ)を無理に取り外そうとするとケガをする恐れがあります。アルミ缶・スチール缶のタブ(フタ)は、取らなくても大丈夫です。
- ※素材がわからないフタ・キャップは「金物・小型電化製品」へ⇒P7



びん

●収集場所にある指定のコンテナに入れる

中身が入っているものは回収不可

月2回

■出せるもの

●白色・透明色

- ジュースのびん
- ジャムのびん
- 調味料のびん
- 化粧品のびん



●茶色

- ビールびん
- 一升びん
- 栄養ドリンクのびん



●その他の色

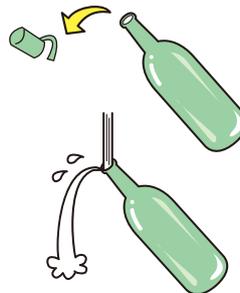
- ジュースのびん
- 洋酒のびん
- 化粧品のびん



■出し方

びんは色ごとにリサイクルするため、色ごとに分別してください
フタ・キャップははずして、中身を空にしてから、軽く水洗い

金属製のフタやキャップは、「金物・小型電化製品」⇒P7へ
プラスチック製のフタやキャップは、「資源プラスチック」⇒P6へ



- ✎ そのまま再利用できるリターナブルびん(ビールびん、一升びんなど)は販売店などに引き取ってもらいましょう。
- ⚠ 洗っても汚れが落ちないもの、割れたものは「がれき類」へ⇒P8
- ⚠ 口の部分のプラスチックをはずしたり、はがしにくいラベルなどは、無理してはがす必要はありません。



資源プラスチック

● 収集場所にある指定のかごに入れる

月2回

すべてプラスチックでできていて、一辺が50cm未満のもの
容器包装を含む以下のプラスチック製品が対象です。

■ 出せるもの

● プラスチック製容器包装

● トレイ類
生鮮食品などのトレイ



店舗などに設置されている
回収ボックスが利用できます

● 袋類
菓子類などの袋
レジ袋などのビニール袋



NEW

● 製品プラスチック

● バケツ・洗面器



● ボトル類
シャンプー 洗剤
調味料などのボトル



● カップ・パック類
プリン、アイスクリームなどの
カップ、食品・日用品などの
パック、コンビニエンスストア・
インスタント食品などの容器



● プラ製食器類



● チューブ類
マヨネーズの容器
歯磨き粉などのチューブ



● 包装、ラップ類
商品を包んでいたプラスチックの
シート・フィルム・ラップ
ペットボトルのラベル



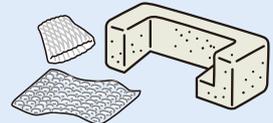
● 密閉容器



● フタ・キャップ類
ペットボトルのフタ
ボトル類 チューブ類
カップ・パック類などのフタ・
キャップ



● 緩衝材類
発泡スチロール
気泡緩衝材 (プチプチ) など



● プラ製ハンガー



出し方

① 中身を
使いきる。



② 汚れや固形物は、
軽く水ですすぐか、
布や紙で拭き取る。



③ 収集場所では
袋などから出して
「プラスチック製容器包装」
専用かごに入れる。



※かごの表示は、新規に購入するものから、「資源プラスチック」に
変更していきます。

⚠ はがしにくいラベルなどは、無理してはがす必要はありません。

⚠ 洗っても汚れが取れない場合は「燃やせるごみ」へ⇒P3

回収できないものの例

電池で動くもの



※ 電池等で動くものは、必ず電池類を分別し
「金物・小型電化製品」⇒P7へ

カビ・土などの汚れがあるもの



※ カビ・土が少しでもついている場合は
「革製品・その他プラスチック・スポンジ等」⇒P3へ

金属などが混ざっているもの



※ 金属がついて
いるものは「金物・
小型電化製品」
⇒P7へ

金属がついているか
不明な場合は
「革製品・その他プラ
スチック・スポンジ等」
⇒P3へ

一辺が50cmを超えるもの



※ 広げて一辺が50cmを超えるものは、「革製品・
その他プラスチック・スポンジ等」⇒P3へ

素材がプラスチックではないもの



※ プラスチックかわからない場合は「革製品・そ
他プラスチック・スポンジ等」⇒P3へ

5mm以上の厚みがあるもの



※ 5mm以上の厚みがありそうな場合は「革製
品・その他プラスチック・スポンジ等」⇒P3へ



金物・小型電化製品

●収集場所にある指定のコンテナに入れる

電池・フロン
オイルは必ず抜く

月2回

出せるもの

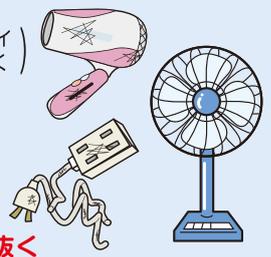
- 金属製品
 - 鍋 ●やかん
 - フライパン
 - 一斗缶
 - 金属製のフタなど



●小型電化製品

(テレビ・エアコン・冷蔵庫・冷凍庫・洗濯機・衣類乾燥機(「家電リサイクル」⇒P10へ)・パソコン(「パソコンリサイクル」⇒P14へ)は除く)

- 扇風機 ●電気コード ●ドライヤー
- 電卓 ●電子レンジなど
- ※電気コードは1m程度に切る



電池(内蔵された充電電池含む)は抜き「電池類」⇒P8へ
※冷媒(フロン等)が入っているものは専門業者で抜く

●傘



●自転車 三輪車

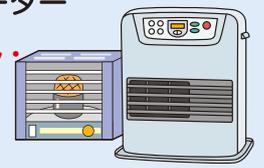
⚠️ 自転車を捨てる時は、**防犯登録を抹消してから**、「不用」「処分」などと紙に書いて貼ってお出してください。



※自転車を解体した場合、車輪とタイヤ及びチューブも分別して、タイヤ及びチューブを「革製品・その他プラスチック・スポンジ等」へお出してください。

●ストーブ・ファンヒーター・オイルヒーター

※灯油・オイル・電池は抜く



⚠️ コンテナ(縦:74cm×横:49cm×高さ:35cm)に入らないものは直接中遠広域粗大ごみ処理施設へ⇒P11



ペットボトル

●収集場所にある指定の**かご**に入れる

月2回

出せるもの

- お茶 ●ミネラルウォーター
- スポーツドリンク
- 炭酸・果汁飲料 ●しょうゆ
- 本みりん ●酒類用など



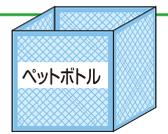
ペットマークがついているものが対象です。(材質表示マークでペットボトルかどうかを見分けることができます。)



👉 店舗などに設置されている回収ボックスが利用できます⇒P16

出し方

- ①キャップとラベルをはずす。
キャップ・ラベルは「資源プラスチック」⇒P6へ
- ②中身を空にして軽く水洗い。
- ③「ペットボトル」専用かごに入れる。



⚠️ 中栓や口の部分のリングなどは、はずす必要はありません。



廃食用油(植物性油)

●収集場所にある指定のコンテナに入れる

月2回

出せるもの

- 家庭から出された植物性油(揚げ物などで使った食用油)
大豆油、なたね油、コーン油、ごま油 オリーブオイル、サラダ油など



出し方

- ①常温に冷ます。
- ②ペットボトルまたは透明か半透明のプラスチック製の食用油の空きボトルに軽くこしながら注ぎ入れ、フタをする。

※食用油の空きボトルは、フタが外れやすいため、できるかぎりペットボトルを使用してください。食用油の空きボトルで出す場合には、フタ部分に上からラップを掛けて、輪ゴムで止めてください。



⚠️ 次のものは出さないでください。

- ・動物性油(バター・ラードなど)、食用油を使った食品(ドレッシング、ラー油など)「燃やせるごみ」⇒P3へ
- ・機械油「市では回収できないごみ」⇒P9へ
- ・オイル・ガソリン・灯油「市では回収できないごみ」⇒P9へ

👉 収集された廃食用油は、バイオディーゼル燃料(BDF)にリサイクルされ、ごみ収集車の燃料などに利用されます。

電池類 月2回

● 収集場所にある指定のコンテナに入れる

■ 出せるもの

- 筒型乾電池
マンガン電池 アルカリ電池など
- ボタン電池 ● 充電式電池
(ニカド電池・ニッケル水素電池・リチウムイオン電池等)



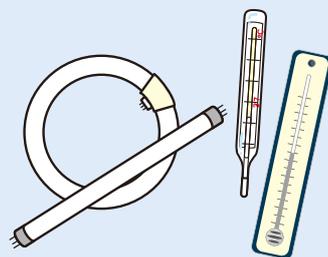
⚠ 充電式電池は、ショート防止のため、プラスとマイナス両方の金属端子部にビニールテープを貼ってください。
また、ボタン電池・充電式電池は、できるかぎり電気店や家電量販店などのリサイクル協力店に設置されている回収ボックスをご利用ください。
(一般社団法人JBRC ホームページ <http://www.jbrc.com>)

蛍光管 月2回

● 収集場所にある指定のコンテナに入れる

■ 出せるもの

- 蛍光管
- 電球型蛍光灯
- 体温計 (水銀入り)
- 温度計 (水銀入り)



⚠ 割れているもの、白熱電球、LED電球は「がれき類」へ

埋立ごみ

がれき類 月2回

● 収集場所にある指定のコンテナに入れる

■ 出せるもの

- 陶磁器類 茶碗 花びん 湯のみ 皿 土鍋など
- ガラス類 板ガラス ガラス食器など
- かがみ ● レンガ ● 白熱電球
- LED電球 ● 瓦
- 灰 ※袋に入れ「灰」と表示をする
- アルミはく



⚠ 蛍光管、電球型蛍光灯、体温計 (水銀入り)、温度計 (水銀入り) は「蛍光管」へ
コンテナ (縦:58cm×横:43cm×高さ:31cm) に入らない場合や大量の場合は、
直接中遠広域粗大ごみ処理施設→P11へ



■ 回収できないもの

- 土 ● 砂 (ガーデニングなどで不要となったもの)

☆下記搬入手順を踏んで、中遠広域一般廃棄物最終処分場に持ち込んでください。

搬入手順:

- ① 車両 (2トン以下) にごみを積んで市役所又は浅羽支所へ
- ② 職員が内容を確認します
- ③ 手数料 (P11) を納め、「確認書」を受け取る
- ④ 中遠広域一般廃棄物最終処分場へ搬入する

地図の場所へ持ち込む

搬入時間

月～金曜日:9時～12時
13時～16時30分
(土曜日、日曜日、祝日、年末年始は除く)

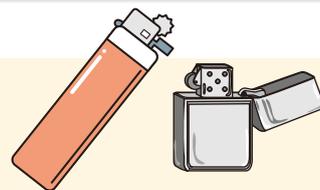


ライター 月2回

● 収集場所にある指定のコンテナに入れる

■ 出せるもの

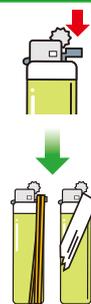
- 使い捨てライター
- オイルライター



出し方 ガスを抜いてからコンテナに入れる。

ガスの抜き方の例

- ① 周囲に火の気がないことを確認する。
- ② 操作レバーを押し下げ、輪ゴムや粘着テープでレバーを固定する。
「シュー」という音が聞こえればガスが噴出している。(聞こえない場合は炎調整レバーをプラス方向に動かす)
- ③ 火の気がない風通しの良い屋外に半日から1日おく。
- ④ 着火操作をして火がつかなければ完了。



スプレー缶・ライターは必ずガス抜きを!

スプレー缶や使い捨てライター、カセットコンロ用ガスボンベなどは、可燃性のガスを使っているため、ガス抜きをしていないものがごみとして混入していると、破裂や火災の原因になります。市のごみ処理場においても、走行中の収集車であっても出火する事故がたびたび発生しています。



令和4年10月中旬に原因は特定できませんが、資源ごみに出されたごみの中に発火性のものが混入していたことにより車両火災が発生しました。周辺への被害はありませんでしたが、再発防止のため、市民の皆様には今一度、ガス抜きのご確認をしていただきますようご協力をお願いします。

☆出し方の注意

スプレー缶→使い切り穴をあけてから「スプレー缶・ガス缶」のコンテナへ⇒P5へ
ライター→使い切りガスを抜きコンテナへ



☆穴開けやガス抜きは、必ず屋外など風通しの良い場所で行ってください!